

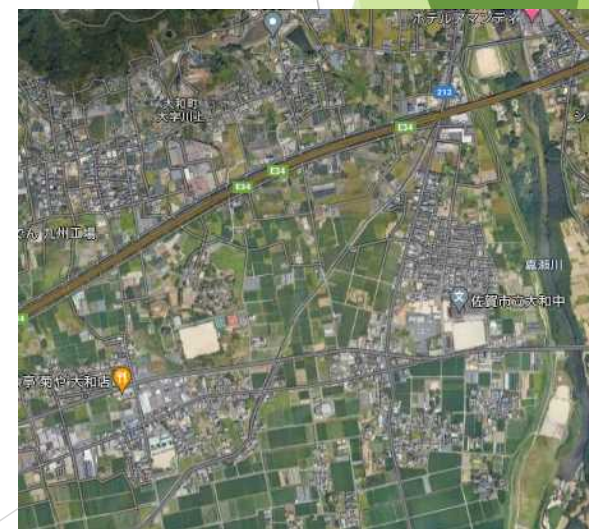
「わたしのまち みんなのまち」
(3年・社会科)

「わたしたちの県」
(4年・社会科)



ツール・機能：Google Earth
Google マップ
国土交通省 国土地理院HP

分類：調査活動・思考活動



Google mapより

ICT活用のねらい (一人一台端末を活用することで)

- 一人一人が自分で機器を操作しながら情報を収集、整理して調べ学習を行うことができ、主体的に学ぶことができます。
- 専門機関のHPから、自分の住んでいる地域の今と昔の交通や土地の使われ方を視覚的に比べることができます。
- 教科書や副読本に十分な情報が載っていない地域の児童にも平等な学びが保証できます。



単元の流れ

国土地理院HP
ここで活用！



導入	展開	まとめ
<p>・「自分たちの住んでいる地域や県の地形、都市の位置、交通、産業にはどのような特色があるのかを調べる」というめあてをつかむ。</p> <p>・自分たちの住んでいる市の形や位置、県の日本の中での位置や、東西南北にある県について確かめる。</p>	<p>・市や県の地形を調べる。</p> <p>・土地の使われ方を調べる。</p> <p>・県内の市町村を調べる。</p> <p>・交通の広がりを調べる。</p> <p>・産業について調べたことを地形図や土地利用図、交通の広がりなどと関連付けて考える。</p>	<p>・学習を振り返り、市や県の特色をまとめる際に、今まで調べたデータを印刷して、比べたり、関連付けたりする。</p> <p>・学習のまとめとして、印刷したものを活用し、次時の学びへつなげる。</p>

Google Earth
Google マップ
ここで活用！

ここでも活用！

ここがポイント!

*導入での活用場面



わたしたちの住んでいる県は、九州の北の方にあるんだね。

【Google Earth】 地球儀からズームアップして、自分たちの住んでいる地域の位置が捉えられます！
地形も分かりやすく、導入時に児童の関心をひきつけることができます！



Google Earth より

Google マップ より



【Google マップ】 地名や建物、道路や鉄道なども表示されるので、自分たちの住んでいる地域が、より詳しく捉えられます！
地図が身近に感じられ、導入時に児童の関心をひきつけることができます！

ここがポイント!

*展開での活用場面



すごい!ぼくたちの住んでいるところのまわりには、広い田んぼが広がっているね。

①国土地理院HP→②地理院地図をクリックするとこの表示になります。



③ここに表示したい場所を入力

標準地図や淡色地図を選択すると、交通の広がり(鉄道・国道・高速道路)も一目でわかります!



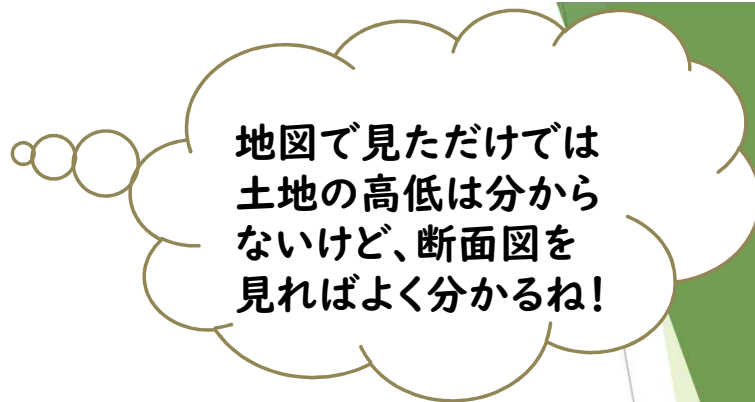
④ズームアップし、この「地図」のアイコンをクリック

上空からの写真で土地の使い方が視覚的に捉えられます!

地理院地図/GSI Maps より

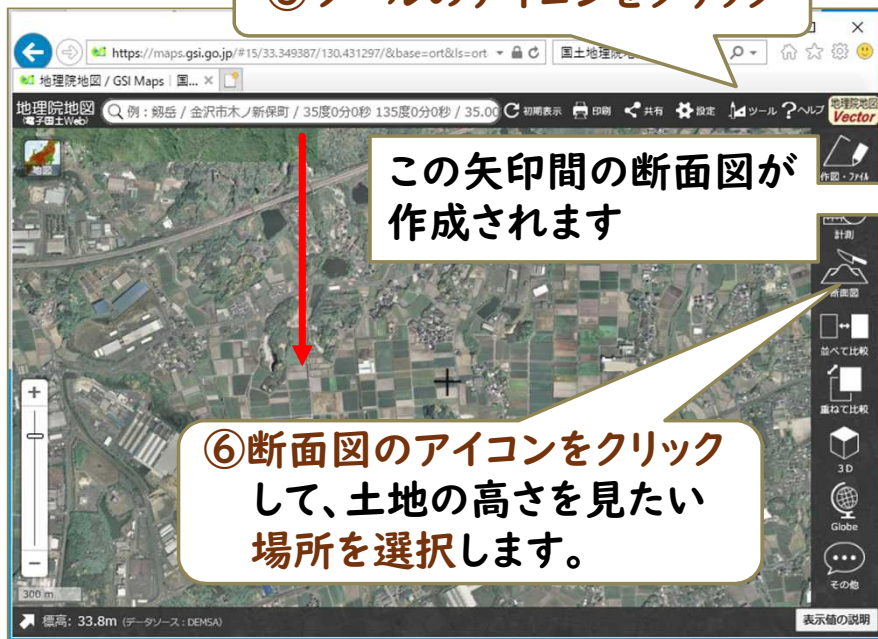
ここがポイント!

*展開での活用場面



④の操作の後...

⑤ツールのアイコンをクリック



自分で選択した場所の断面図が作成できます!

地理院地図/GSI Maps より